



国頭村立
奥間小学校

奥間っ子

国頭村奥間1番地
学校だより
第3号 2022/06/01
校長:豊里 寿

アカショウビンのさえずりが心地よい季節となりました。私の住んでいる地域では、あまり聞くことができないため、身近な自然の大切さを実感させられる毎日です。

さて、先月は、家庭訪問へのご協力ありがとうございました。短い時間ではありましたが、保護者の皆様と学級担任をつなぐ大切な時間を創ることができました。お忙しい中、時間を割いていただき、本当にありがとうございました。今後ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

マスクの着用について、文科省から通知が届きました。

お願い・・・すでに報道等でご存じだと思いますが、人との距離(2m以上が目安)が確保できる場合、マスクを着用する必要はありません。マスク着用が必要がない場面として

屋外・・・①人との距離が確保できる場合。②人との距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合、③プールや体育館等を含め、体育の授業や登下校(運動部活動については、各競技団体のガイドラインを確認する)

屋内・・・①人との距離が確保でき、会話をほとんど行わない場合

学校でも、熱中症を予防する観点から、上記の場合は外すように声かけをしています。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「避難訓練(土砂災害)」



5月26日 梅雨の合間の短い時間でしたが、朝の活動の時間を活用して、「土砂災害避難訓練」を行いました。大雨が続くと、土砂災害が発生する恐れがあるため、学校の放送だけでなく、地域の防災無線にも内容に注意して耳を傾けること、しっかりと内容を聞くためにも静かにすること等を確認しました。

自分の命を自分で守ることができるようご家庭でも、緊急時の避難場所の確認や行動についてお話してください。よろしくお願いいたします。

校内研修



5月12日 麻布教育研究所シニアフェローの永島孝嗣氏をお招きし、校内研修を行いました。国頭村が推進している「学びの共同体」のスーパーバイザーという立場から、授業の振り返りや講話をしていただきました。今年度は、職員の異動が多い年度だったため、理論的なことから一つ一つご教示いただきました。

「整える」に取り組みます



現在、本校では、「靴箱に靴を置く際に整えておく」ことに取り組んでいます。少しずつですが、意識できる児童も見られるようになってきました。

特に、6年生は素晴らしいものがあります。最上級生としての自覚が感じられます。ご家庭でも、玄関のくつを整えるなど、学校での教育活動との連携ができればと考えます。

トイレのスリッパなど、まだまだ整えることができないことも多いですが、一つ一つ「できる」を増やせたらと考えます。

※学校では、安全に靴を取り出せるようかかとを前側に揃えるように声かけしています。

